

ワクチンを受けた後も

# 感染予防対策の継続をお願いします！

## 高齢者施設の皆様へ

皆様方の御尽力により、高齢者施設・事業所での新型コロナウイルス感染症の発生は大きく減少しています。心より感謝申し上げます。

現在、高齢者や高齢者施設従事者へのワクチン接種も進んでおり、その効果も期待できます。

しかし、ワクチン接種が全員に行き届いている段階ではなく、市中での感染状況は拡大傾向にあります。

また、ワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防できると期待されていますが、ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。

県内の施設で、ワクチン接種を進める中でクラスターが発生した施設もあり、現段階で**感染防止対策を緩めることは危険**です。

今しばらくの間、感染防止対策の徹底に御協力をお願いします。

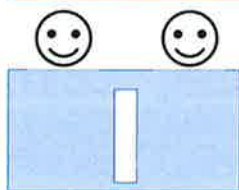
## 気を付けたいこと

これまでの感染事例などから、特に次のようなことに御留意ください。

### ○ 食堂での飛沫感染を防ぐ工夫

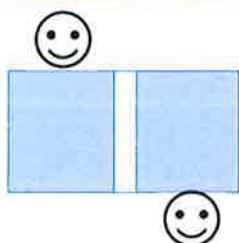
- ・2グループに分け、集まる人数を減らす。
- ・食堂で食べるグループと部屋で食べるグループを作り交代制にする。
- ・お互いに手を伸ばしても届かない距離に座るか遮蔽物を設ける。

×感染リスクの高い座席配置



\* 人との距離が近く、パーティションも不十分

○感染リスクの低い座席配置



### ○ 体調の異変を察知する取組

- ・職員や入所者の検温を、夕方から夜にかけての時間帯でも行う（その時間帯に微熱症状を呈する感染者が少ない）。
- ・動脈血酸素飽和度（SpO<sub>2</sub>）を、体調不良時だけでなく平時にも測定しておく。

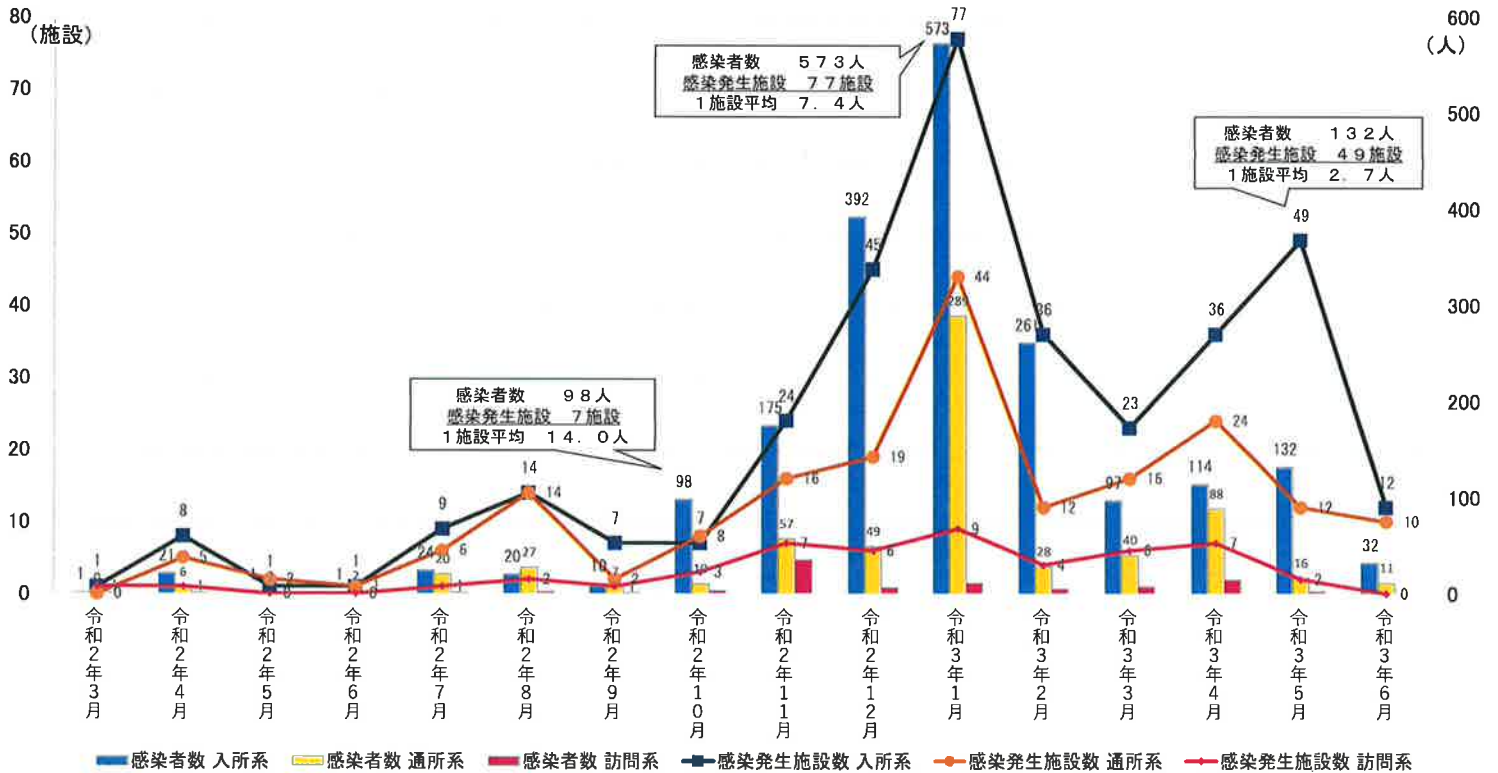
パルスオキシメータ



# 県内の感染発生状況

## 1 高齢者施設の月別感染状況（月別／入所系・通所系・訪問系別 感染発生施設数・感染者数）

- ◇ 高齢者施設での感染発生は、本年1月をピークに減少しています。
- ◇ ワクチン接種が進む前から、各施設での感染防止対策が功を奏していると考えられます。



## 2 高齢者施設の日別感染者数

- ◇ 本年4月以降、感染者数は減少していますが、ここ1～2週間は増加傾向にあります。
- ◇ ワクチンが接種が進んでいますが、基本的な感染対策を継続していく必要があります。

